

<ポイント> 文字式を使った数量の表し方

○文字式 …… 文字を使ってある数量を表した式のこと。一般的な数量として表すことができる。

<例> 120 円のパンを3個と、150 円のジュースを 2 本買った時の代金

$$\rightarrow 120 \times 3 + 150 \times 2 \text{ (円)}$$

120 円のパンを  $m$  個と、150 円のジュースを 2 本買った時の代金

$$\rightarrow 120 \times m + 150 \times 2 \text{ (円)}$$

120 円のパンを  $m$  個と、 $n$  円のジュースを 2 本買った時の代金

$$\rightarrow 120 \times m + n \times 2 \text{ (円)}$$

※普通に計算するときと同じように、文字も数量を表しているものとして扱うこと

【1】 次の数量を、文字を使って表しなさい。

(1) 15才の女の子の  $x$  年後の年齢 (  $15 + x$  )

(2) 200円のりんごを  $y$  個買ったときの代金 (  $200 \times y$  )

(3) 46.7kgから  $m$  kg 減った時の体重 (  $46.7 - m$  )

(4) 38分から  $x$  分後の時間 (  $38 + x$  )

(5) 110円のペンを  $a$  本と80円の消しゴムを 2 個買った時の代金 (  $110 \times a + 80 \times 2$  )

(6)  $x$  円のみかんを4個と 140 円のキウイを  $y$  個買った時の代金 (  $x \times 4 + 140 \times y$  )

(7) 5mの竹ひごを  $x$  本ずつのわけたときの 1 本の長さ (  $5 \div x$  )